

(厚生労働省)「令和7年度若年技能者人材育成支援等事業」ものづくり体験教室
実施報告書

記入例

報告日 2024年 7月12日
報告者 ◇◇ ◇◇

案件No. (職種)	2024-xx-xxxx (建築大工)		学校名	△△市立△△小学校			
ものづくり体験教室 (職業講話・製作実演・体験教室) 実績							
月	日	時 間	受講者人数	マイスター 人数	熟練技能者 人数	補助者 人数	特記事項 (必要に応じ記入)
7	10	13:30~15:30	15	3			
ものづくり体験教室 (職業講話・製作実演・体験教室) の概要							
職業講話 ・一般住宅以外にも寺社仏閣等の建築も行っている事、作業によっては特別な資格が必要な事等を紹介頂いた。 ・木材の木目等を確認してどこにどの様な向きでどのように切り出すかの考え方の一部の説明があった。 ・自分の手で建てた建物は長く残るので、後に建てた建物を見ることが出来る事等、この仕事で得られる達成感を紹介頂いた。 体験教室 ・丸太切り、かんながけ、ペン立て作成体験 ・大きな丸太をノコギリで切るのは大変そうだったが、コツを教える事で全員がうまく切れるようになった。 ・かんながけの実演で薄く均一な紙のように削るのをまじまじと見ていた。 ・丸太を切り取った物にドリルで穴をあけペン立てを作成した。全員が完成することが出来た。 質疑応答 ・「大工の仕事は何時頃から始まったのか」～「大工さんのお仕事はどんなところが難しいのか」等幅広い質問を活発にしていた。体験を通して「大工仕事」に多くの生徒が興味を持った。							
ものづくり体験教室 (職業講話・製作実演・体験教室) の受講の様子や理解度							
職業講話 ・全員、興味を持って最後まで聞いていた。 体験教室 ・実演を交えて実施して頂けたので、職人の技に触れ、ほんの一部だが体験することが出来た。 ・自分の家ののこぎりや、かんなど比べて、新品の様にきれいで切れ味が良いことに気づき、大工さんが道具をなぜ手入れを欠かさず大事にしているかの説明を受け感心していた。 ・質問時間は、予定した時間では足なくなる程、積極的に質問する姿があった。 ・自分で切った丸太で作ったペン立てを喜んで持帰っていた。							
本日の講義の改善点やお気づきの点							
実施風景の写真等							
(受講の様子や作品の写真を2, 3つけてください)							